

令和5年2月15日14時00分

近畿地方整備局

大戸川ダム工事事務所

大戸川ダム建設に伴う付替県道大津信楽線が3月に完成

～地域が望んだ県道が完成します～

大戸川ダム工事事務所は、ダム事業に伴い水没する県道16号大津信楽線を付け替える工事を進めてきており、この度、令和5年3月25日に完成し、道路管理者の滋賀県により開通いたします。

付替県道大津信楽線の完成によって、現在の大津信楽線における落石等の通行止めや離合困難箇所も解消され、防災対策につながる安全な暮らしを支える道路となります。

付替県道大津信楽線完成に伴い、完成式を開催いたします。

【付替県道大津信楽線開通日時】＜別紙1参照＞

令和5年3月25日（土）15時 滋賀県が県道として開通

【付替県道大津信楽線完成式】＜別紙2参照＞

令和5年3月25日（土）10時 受付開始

11時 式開始

主催者：国土交通省近畿地方整備局

取材：取材希望の方は、令和5年3月20日（月）17時までに電子メール
kk-otayori-daido@gxb.mlit.go.jpにてお申し込み下さい。

＜取扱い＞

＜配布場所＞近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ

＜問合せ先＞

国土交通省 近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所

副所長 人見 剛 （内線204）

工務課長 佐藤 昭史 （内線311）

電話 077-545-5675（代表）

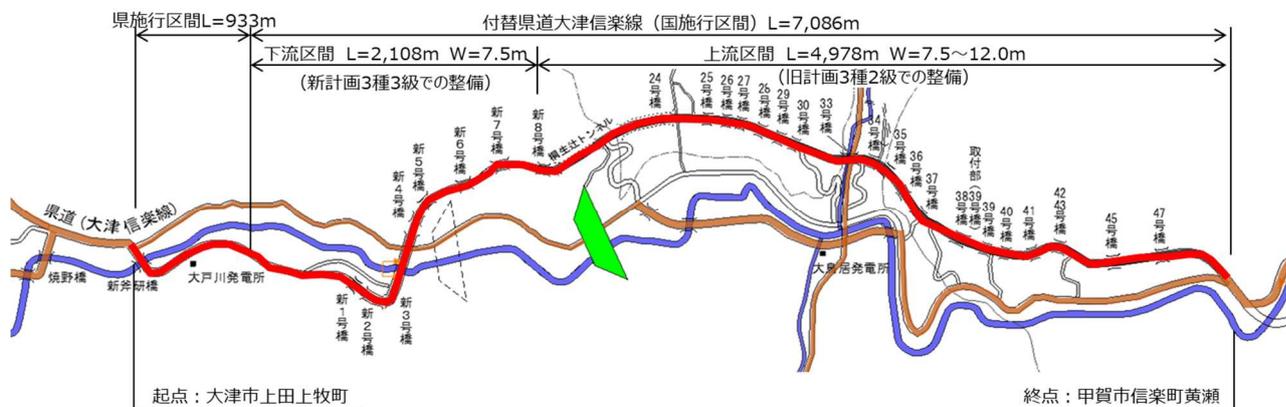
○付替県道大津信楽線の完成

現在の大津信楽線は大戸川沿いに大津市と甲賀市を結ぶ重要な幹線道路です。

大戸川ダム建設に伴い、現在の大津信楽線が洪水時のダム貯留により水没するため、その影響を受ける区間をダム事業と県道事業によって付替工事を行ってきました。現在の大津信楽線はこれまで地形上の制約から道路幅が狭く、慢性的な渋滞や落石も多く、たびたび事故が起っており、令和3年8月も集中豪雨による土砂崩れが発生し、4ヶ月通行止めとなっていました。今回の付替県道大津信楽線の完成によってこれらも改善され、防災対策につながる安全な暮らしを支える道路となります。

滋賀県が付替県道を県道16号として開通、管理することとなります。

※栗東市金勝方面及び甲賀市田代方面など栗東信楽線を通行する場合は、現在の大津信楽線を通行することとなります。



○付替県道大津信楽線の効果

離合困難箇所の解消

現道大津信楽線は、交通量が多く（約5,000台/日）、地形上の制約から道路幅が狭く、対向車間の離合が難しい箇所が多く、朝夕のラッシュ時の慢性的な渋滞等交通混雑が発生していました。



落石などの事故の回避と通行止め解消

過去には落石による死亡事故が発生しており、連続雨量90mmでは通行止めとする措置が取られていました。平成25年台風18号では落石で通行止めになる被害が発生していました。



整備効果

付替県道大津信楽線は、2車線に拡幅され、安全性が向上。離合の不安も解消され、大津市～甲賀市間の生活道路として所要時間も短縮されます。



整備効果

落石や豪雨による通行止めが無くなります。付替県道大津信楽線では安全対策と道路路面の安定化を図り、崩壊しやすい場所について法枠工を設置するなど快適さと安全性を確保しています。

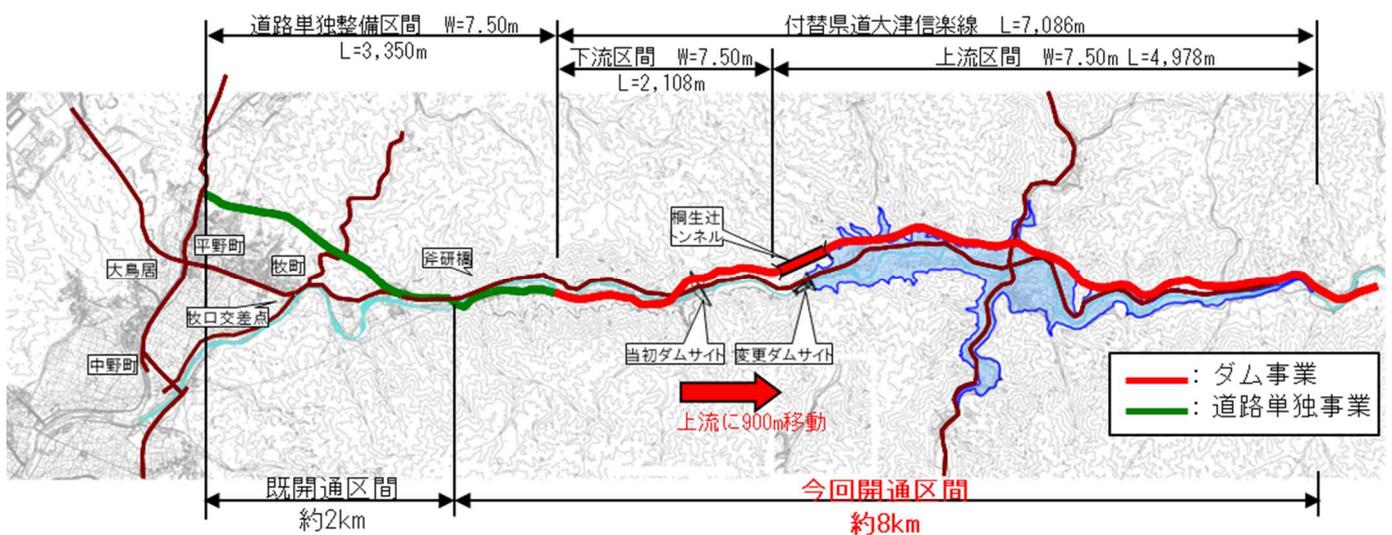
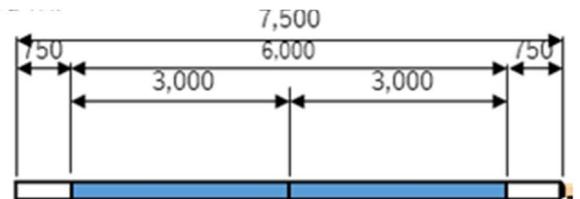


○付替県道大津信楽線のこれまでの経過

平成11年6月	付替県道大津信楽線起工式
平成14年8月	桐生辻トンネル完成
平成17年3月	24号橋「桐生辻大橋」完成
平成22年3月	付替県道工事は淀川水系河川整備計画を踏まえ、交通機能を確保出来る必要最小限のルートとなるように見直しを行い、徹底的なコスト縮減を図ることとし、道路計画を見直し。 桐生辻トンネル下流側のルート変更 県整備区間を延長 第3種2級→第3種3級（歩道無）
平成25年2月	33号橋「大鳥居橋」完成
平成30年1月	新3号橋「牧町天空大橋」完成式典
令和元年5月	牧町天空大橋が土木学会関西支部技術賞を受賞。
令和5年3月	付替県道大津信楽線完成

○付替県道大津信楽線の諸元

道路名：滋賀県道16号大津信楽線
 事業区間：滋賀県大津市上田上町～甲賀市信楽町
 延長：約8km
 道路規格：3種3級
 車線数：2車線
 設計速度：50km/h



○開通関連の問い合わせ先

滋賀県 土木交通部 道路整備課 課長補佐 竹脇 健太郎
 副主幹 梅原 久嗣
 電話 077-528-4145 (道路整備課)

○大戸川ダム建設事業付替県道大津信楽線完成式の開催について

1. 式の概要

式名：大戸川ダム建設事業付替県道大津信楽線完成式

主催：国土交通省近畿地方整備局

開催日：令和5年3月25日（土） 受付開始 10時

式開始 11時（パレード後12時30分頃終了予定）

開催場所：付替県道大津信楽線桐生辻トンネル内 次頁の会場案内参照

内容：開式、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、閉式、パレード

2. 当日の現地取材について

申込み方法：取材を希望される方は、令和5年3月20日（月）17時までに、電子メールでの事前申込みをお願いします。

[電子メールでの事前申込み]

メール本文に ①貴社名 ②所属部署名 ③御担当者の氏名（ふりがな） ④御同行者の氏名（ふりがな） ⑤御連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）を記載のうえ、下記送付先まで御送付ください。

【送付先】 kkr-otayori-daido@gxb.mlit.go.jp

取材にあたってのお願い：下記のとおり、式の円滑な進行に御協力くださいますよう、お願いいたします。当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願いいたします。式遂行上の都合により、内容及び時間に変更になる可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。会場で報道関係者様の駐車場は別途用意しておりませんが、一般来賓駐車場を御利用ください。

新型コロナウイルス感染防止策について

- ・当日は、感染予防のためマスクを御着用ください。
- ・以下の症状がある場合は、御来場をお控えいただきますようお願いいたします。
 - ①風邪の症状や37.5度以上の発熱がある方、同居者に発熱がある方
 - ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- ・手指消毒剤、検温機器を設置しますので、手指の消毒、検温に御協力をお願いいたします。
- ・発熱など体調に不安がある方は、取材をお断りする場合がございます。
- ・当日は、咳エチケット、手洗い、相互接触（握手など）の回避を心がけてください。

3. 問合せ先

近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所 副所長 人見 剛

工務課長 佐藤 昭史

077-545-5675（代表）

【会場案内図】

式会場：付替県道大津信楽線 桐生辻トンネル内

滋賀県大津市上田上桐生町

公共交通機関がありませんので、一般来賓用駐車場まで自車で来場いただき、会場まではシャトルバスにて移動いただきます。

大戸川ダム建設事業 付替県道大津信楽線完成式 案内図



■お車でご来場の方

名神高速道路「草津田上IC」から約15分(県道2号、県道43号、県道16号)を東方面

新名神高速道路「信楽IC」から約15分(国道307号、県道16号)を西方面

※県道16号は狭いため、走行に注意し、安全運転でお越しください。

- ・当日 10:00 と 10:30 にシャトルバスが駐車場を発車し、付替県道大津信楽線の終点から進入し、新しい道路を通行しながら、会場まで移動いただきます。
- ・取材される方は、10:30 までに駐車場に来場いただきますようお願いいたします。

